

高等学校 令和7年度（1学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科：国語 科目：言語文化 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～5組

教科担当者：（1・2・3・4組：高倉愛理沙／福田悠仁／小林拓真）（5組：高倉愛理沙／小林拓真）

使用教科書：（第一学習社 『標準言語文化』）

教科 国語 の目標：言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝えあう力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】業をもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 言語文化 の目標：言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝えあう力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉をもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		話	書	読					
A 単元 小説を読む(一) 【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにする 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する方法を学ぶ。	・指導事項 本文の読解 ・教材 『よろこびの歌』 ・一人1台端末の活用 等			○	【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにしようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する方法を学んでいる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する方法を学んでいる。	○	○	○	8
B 単元 伝統と文化 【知識及び技能】 言葉には、文化の継承を支えるはたらきがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 我が国の伝統芸能について書かれた文章を読み、関連する事項について調べたことを整理して説明資料にまとめ、発表する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に、我が国の伝統芸能について書かれた文章を読み、関連する事項について調べたことを整理して説明資料にまとめ、発表する方法を学ぶ。	・指導事項 随筆での表現方法 ・教材 『「祭り」をテーマに随筆を書く』 『祭りの笛』 ・一人1台端末の活用 等			○	【知識及び技能】 言葉には、文化の継承を支えるはたらきがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 我が国の伝統芸能について書かれた文章を読み、関連する事項について調べたことを整理して説明資料にまとめ、発表する方法を学んでいる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に、我が国の伝統芸能について書かれた文章を読み、関連する事項について調べたことを整理して説明資料にまとめ、発表する方法を学んでいる。	○	○	○	3
定期考査						○	○		1
C 単元 古文入門 【知識及び技能】 文語のきまりを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類をふまえて、内容や展開を的確に捉える方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に、文章の種類をふまえて、内容や展開を的確に捉える方法を学ぶ。	・指導事項 本文の読解 文法理解 ・教材 『古文を読むために1』 『古文を読むために2』 ・一人1台端末の活用 等			○	【知識及び技能】 文語の決まりを理解しようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類をふまえて、内容や展開を的確に捉える方法を学んでいる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に、文章の種類をふまえて、内容や展開を的確に捉える方法を学んでいる。	○	○	○	6
D 単元 古文に親しむ 【知識及び技能】 文語のきまりを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類をふまえて、内容や展開を的確に捉える方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に、文章の種類をふまえて、内容や展開を的確に捉える方法を学ぶ。	・指導事項 文法理解 ・教材 『古文を読むために3』 ・一人1台端末の活用 等			○	【知識及び技能】 文語の決まりを理解しようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類をふまえて、内容や展開を的確に捉える方法を学んでいる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に、文章の種類をふまえて、内容や展開を的確に捉える方法を学んでいる。	○	○	○	3
E 単元 随筆を読む(一) 【知識及び技能】 時間の経過による言葉の変化について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する方法を学ぶ。	・指導事項 本文の読解 文法理解 ・教材 『枕草子』 「春は、あけぼの」 「うつくしきもの」 ・一人1台端末の活用 等			○	【知識及び技能】 時間の経過による言葉の変化について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する方法を学んでいる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する方法を学んでいる。	○	○	○	7
定期考査						○	○		1

